



<p>選定方法 ・助成対象 者の義務</p>	<p>1. 審査方法 書類選考の結果を踏まえ、選考委員会において選考する。</p> <p>2. 選考基準 内容的に優れた取り組みであり、論文の作成に資する申請内容であること。</p> <p>3. 研究成果の公表・検証 プログラムが選定され助成を受けた者は、研究成果報告書を提出すること。 なお、正当な理由なく所定の手続きにより研究報告書が提出されない場合には、補助対象経費の全額又は一部の返還を求める場合がある。 また、このプログラムによる研究成果を公表する場合には、「名城大学国際的調査・研究助成」による助成を受け実施した研究調査に基づくことを明示すること。</p>
<p>審査項目</p>	<p>1. 研究の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究が必要とされる背景について明確に述べているか。</li> <li>・同一研究分野における自己の研究課題の位置づけを理解しているか。</li> <li>・研究期間内に何をどこまでやるかについて明確に述べているか。</li> </ul> <p>2. 研究の内容・計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究の手法や特色を明確に述べているか。</li> <li>・研究計画は妥当であるか（期間内に達成可能な計画か）。</li> </ul> <p>3. 申請経費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金の使途・スケジュールは妥当であるか。</li> </ul> <p>4. 研究成果公表の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究成果公表の方法は具体的かつ妥当であるか。</li> </ul>
<p>経費の 使途制限</p>	<p>助成金に用いることのできる使途は、下記の費目に限る。</p> <p>1. 渡航費 日本から調査地までの往復航空運賃及び調査地間の航空運賃の実費を支給（エコノミーの正規割引航空運賃（PEX運賃））。</p> <p>2. 滞在費 1泊5,000円（ただし、船・機・車中泊する場合は支給しない）。</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書類は返却しない。</li> <li>・申請書類は<a href="http://www.meijo-u.ac.jp/about/education/gp/international.html">http://www.meijo-u.ac.jp/about/education/gp/international.html</a>で公開している最新の様式をダウンロードして使用すること。</li> <li>・来年度以降、本制度の在り方も含め、根本的な制度変更を行う可能性がある。</li> </ul>
<p>提出に ついて</p>	<p>1. 提出期限：平成30年5月7日（月）17：00</p> <p>2. 提出先：大学教育開発センター事務室又は薬学部・人間学部・都市情報学部事務室（申請者持参のこと）</p> <p>3. 受付時間：祝祭日を除いた月～金曜日の8：50～17：00（11：20～12：20を除く）</p> <p>4. 問合せ先：大学教育開発センター 奥田・平塚 TEL : 052-838-2032・2033 E-mail : edcenter@ccmails.meijo-u.ac.jp</p>
<p>選定され た場合の 留意事項</p>	<p>1. このプログラムによる調査研究を実施する際は、必ず、各自で海外旅行傷害保険に加入すること。</p> <p>2. 原則、出発の一か月前までに、「海外研修等届出書」を各研究科事務室に、その写しを大学教育開発センターに提出すること。</p>